

わ 広報 わたらい



炭焼き

農閑期になると、あちらの谷からも、こちらの谷からもというように、炭を焼く煙が立ち登って、昭和三十年代までの山は、活気にあふれていました。最盛期には、町内で年間約三十五万俵（当時は一俵十五キロ）の炭が生産され、木炭は町を代表する一大産業でした。

しかし、その後は家庭における燃料革命による、プロパンや石油におかれて、すっかり影をひそめてしまいました。最近ではまた、炭の良さが認識されてか、昔懐しい炭焼き風景を所所で見かけるようになっております。

そこで、今もなお、良質の一之瀬炭の伝統を守っておみえの、市場の八木信次郎さんの窯場へおうかがいし、お話をお聞きました。

——「魚を焼くにしても、肉を焼くにも、炭でないと本当の味が出ないということで、炭には根強いファンがあります」——という八木さん。

一窯で八十俵（現在は一俵十二キロ）は出るという炭も、焼けるのを待ちうけているように、業者に引き取られて行くとのことでした。

町のうごき

61. 1. 1現在

人口	男	4,465	計	9,190	出生	17	転入	9
	女	4,725	世帯数	2,082	死亡	10	転出	8



あいさつ

行政改革と第三次総合計画

スタートの年

町長 山下 孫一



新年あけましておめでとうございませう。

年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。日頃町政に対し、何かとご協力ご支援を賜っていることに、厚くお礼を申し上げます。

おかげさまで私も町政をお預かりして、十年目の新春を迎えることができました。この十年を振り返ってみると、感慨無量なものがございます。近隣町村に比べて決して恵まれた状況下にあるわけではない本町ですが、先輩諸氏の築かれた路線を継承しながら、一つひとつ積み重ねてきた努力が、着実に実を結びつつあるものと自負しております。また、昨年は町合併三十周年を祝う式典を盛大に催すことができ、三十年の町発展の足跡を町民各位とともに振り返り、町

の満三十歳を心からお祝いできたのは、私の何よりの喜びであります。

さて、現下の社会情勢は誠に厳しいものがあります。貿易摩擦、円高問題、行政改革、高齢化社会への対応等々、内外に多くの問題を抱えている中で、町の財政状況も年々厳しさを増しております。地方の時代が叫ばれて久しいわけですが、この言葉とはうらはらに、国は国庫補助金の一律カット等、地方への厳しい財政措置を迫りつつあります。

限られた経費で、いかにしてより多くの住民福祉の充実や地域社会の活性化を図るかは、行政を担当する者に課せられた大きな使命であることは言うまでもありませんが、急速に進む高齢化社会への対応、住民ニーズ

の多様化等、地方行政に対する課題もまた、山積しております。

この様な中で、昨年は町政を外から眺めていただき、行政の無駄を総点検していただこうと、八人の民間有識者からなる行政改革推進協議会の方々に種々ご検討をいただき、五項目に及ぶ改革の答申をいただきました。町ではこの答申に基づき、先月号の本紙でも詳しくお知らせしたとおり、行政改革大綱を策定したところであります。

本年度はこの行政改革に取り組むべき、初年度であるとともに、現在作業を進めています。二十一世紀への土台づくりの基本となるべき、度会町第三次総合計画のスタートの年でもあります。農林業の基盤の整備、教育施設の整備拡充、道路橋梁の整備、

この三本柱は本町の最も重要な課題であると考えますが、他にもこの第三次総合計画では、社会福祉の充実、防災安全の確立等についても引き続き積極的な取り組みを予定しております。また、簡易水道については、当面は県営の南勢水道の受入れに全力を傾注する方針です。

いづれにしても、これら諸事業は町総合計画の基本構想に言う「明るく、住みよい、生がいのある町づくり」実現のための段階的な、一つひとつの手段にすぎません。今後とも町議会と一致協力し、この究極の大目標に向って一歩一歩、たゆまない努力を続けて行く所存でございます。

皆様のご協力とご支援を重ねてお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。

昭和61年 年頭の

健全財政守り

創意工夫により

前進を



議長 西村金右衛門

新年明けましておめでとうございませう。本年も何分よろしくお願ひ申し上げます。

昨年は内外ともに天変地異の激しい多難な一年でございましたが、今年は何とか全人類が平和で楽しいよい年であることを願ってやみませう。

平素は私達町議会議員に対し温いご助言やご指導を賜り、感謝に堪えません。私達は日夜の別なく町民の代表として、その責務の重大さを十分自覚し、町発展の礎となるため、絶えず研鑽を重ね、思慮を巡らし、新しいものには知識を求めて最大限に働かせていただくことと、努力いたしております。

「明るく・住みよい・生がいのある町づくり」の実現は、町民皆様一人ひとりの協力がなく

ては、到底達成できない大事業であります。行政も広域化の時代に入っております。最早や小地域に凝り固った考えは、捨てなくてはなりません。虚心担懐、旧体を脱して、大道に赴くことが何よりも必要かと考えます。

厳しい財政事情を克服して、今こそ時代の波にのり、あらゆる手段をつくし、近隣町村と歩調を合せながら、未来に向って突き進みたいと考えています。

しかし、時には堪えがたきを堪え、忍びがたきを忍ぶことも必要であります。その晩には必ず希望に満ちた成果がもたらされるものと信じてやみませう。その時こそ、度会音頭の文句のように、町民全員が仲よく丸く花の輪になって踊れるのではな

いかと思ひます。

世界の状況については、緊張緩和から対話ムードをマスコミが報じています。対外貿易不均衡や貿易自由化の問題、また、政府予算のマイナススリーリング等の財政環境の中で、我が町の財政も誠に厳しい状況となっております。

今後とも創意工夫をこらし健全財政をたてまえて、教育環境の整備充実、農地の基盤整備、林業の振興、茶業の振興等、町総合計画に則り、執行部町議会が一致協力して、町政推進に努力いたす所存でございます。

何とぞ十分な御協力、御理解の程、お願ひ申し上げます。終りに臨み、皆様がいよいよご健勝で、明るく朗らかなご家庭を形成され、幾久しくのご繁栄とご多幸を祈念して年頭の挨拶といたします。

とができません。七世紀までに書かれた日本書紀にはすでにその名が出ていますし、天武天皇の朱鳥元年(六八六年)には虎の皮

「虎は千里を行って、千里を帰る」という諺があります。一般には、勢いの盛んなことゝの例えとして用いられますが、もう一つ別の解釈があるようです。さて、その虎は何をしに千里の道をあわてて帰るのでしょうか。実は、虎は自分の子供のことが心配で戻るのであります。恐ろしいものの代表のように言われている虎ですが、大変に子供を大切にするのでそうです。

今年 は 虎 年

かと思ひます。虎は日本で見ることができないにもかかわらず、その存在はかなり早くから知られていました。七世紀までに書かれた日本書紀にはすでにその名が出ていますし、天武天皇の朱鳥元年(六八六年)には虎の皮

が大陸から渡来しています。そして、大陸文化とともに、虎に関する故事、諺がいろいろな伝えられ、いまも広く知られています。たとえば、日ごろなんとなく使った「虎視眈眈(とらしたんたん)」をはじめ、「虎の威をかる狐」、「虎の尾をふむ」、「虎口をのがれる」などいろいろあります。いずれも虎が強いもの、危険なものとして登場しています。では虎の巻とはどういうことかと調べてみましたら、中国古来の兵法書、つまり、いくさの仕方を教える書物に由来する言葉のようでした。ところで、最近では乱伐や焼畑農業によって熱帯雨林が減少し、森林に棲む虎の生存も脅かされています。本当に恐ろしいのは、虎よりも人間の所業だということでしょうか。



虎年を契機に自然保護の大切さをもう一度みんな考えてみたいものです。

第四回定例町議会

一般会計補正予算

など十二議案を可決

昭和六十年第四回定例町議会は、十二月十九日招集され、二十五日までの七日間を会期として開かれ、提案された議案はすべて原案どおり可決されました。

今議会に提案されたのは、予算関係が一般会計の補正予算など六議案、条例関係が三議案、他に昭和五十九年度歳入歳出決算の認定など十二議案が提案されました。

初日の十九日には、これらの議案の上程と提案説明が行われました。また、二十一日・二十三日・二十四日の三日間は、議案に対する質疑や常任委員会への付託等により審議が重ねられました。

最終日の二十五日には、山下、北川、中廣、岩本の各議員から一般質問があり、各常任委員会に付託された議案の審議報告が行われ、続いて採決が行われました。

この日可決された議案は次のとおりです。

昭和六十年年度一般会計補正予算(第三号)

歳入歳出予算の総額に、一億七千二百八十一万四千円を追加し、予算の総額を二十三億二千六百二十六万九千円にしました。今回の補正は、職員の給与改訂に伴う、人件費の増額と公共土木施設の災害復旧費等が主なものです。

昭和六十年年度国民健康保険特別会計補正予算(第二号)

歳入歳出予算の総額に、一千五百九十一万八千円を追加し、予算の総額を三億七千四百四十八万三千円にしました。医療費の予想以上の急増に対処するため、予備費の増額が主なものです。

昭和六十年年度簡易水道事業特別会計補正予算(第二号)

歳入歳出予算の総額に一千二百一十四万四千円を追加し、予算の総額を一億四千四百七十七万二千

円にしました。県営の南勢水道の受け入れに要する事業費が主なものです。

昭和六十年年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第一号)

歳入歳出予算総額から、五百三十七万八千円を減額し、予算総額を五千七百万円にしました。貸付事業の事業費の減額があったため。

昭和六十年年度老人保健特別会計補正予算(第二号)

歳入歳出予算の総額に、四千七百九十五万九千円を追加し、予算の総額を二億九千七百二十八万一千円にしました。医療費が予想以上に増加したため。

昭和六十年年度農業共済事業会計第二回補正予算

予算総額に、百四十六万円を追加し、二千八百四十八万二千

円にしました。

家畜共済と広域合併促進のための経費等に追加が生じた。

昭和五十九年度歳入歳出決算の認定について

町の各会計の昭和五十九年度決算と財産に関する調査が監査委員の審査を経て、その意見書がつけられ、議会の認定に付されました。

度会町職員給与条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく、国家公務員の給与改定が行われたため、これに順じて、町職員の給与条例も改正されました。

議会の議員その他非常勤の職員公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

常勤の地方公務員の災害補償

制度が改正されたため、本町の非常勤職員や議会議員についても、遺族年金の受給年齢の引き上げ等、これに見合う改正が行われました。

度会町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

常勤の地方公務員の災害補償制度の改正に伴い、非常勤の消防団員やその遺族に対する災害補償制度の改正も必要になったため、所要の改正が行われました。

伊勢度会農業共済組合の設立について

本年四月一日から、伊勢市、玉城町、二見町、小俣町、南勢町、南島町、御園村と本町の一市六町一村が農業共済部門の合併を進めています。この事務を共同処理するための組合設立について、議会の議決が求められました。

教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

教育委員の山根勝次氏の任期が満了したが、引き続きお世話になることになり、議会の同意が求められました。



誓いも新たな百十一人

昭和六十一年成人式

新成人を祝い
励ます、昭和六十一年成人式は、去る一月十五日の成人の日に中央公民館で開催されました。

この式典に出席した今年の新成人は、昭和四十年四月二日から昭和四十一年四月一日までに生れた百十一名で、度会中学校の第五回の卒業生が該当しました。

式典では、山下町長、西村町議会議長、世古県議の三氏から「今日からは大人の仲間入りをしたわけですから、自分の行動に十分責任を持って、

二十一世紀の開拓者として、ふるさと度会町の発展のため、皆さんの若い力を役立ててくださるようお願いいたします。

その後、代表の井戸本美子さん(牧戸)に記念品の贈呈がありました。

また、小林典仁さん(大久保)は成人を代表して、「これから地域社会の一員として、与えられた公民権を正しく行使し、自分の言動に責任を持ち、強い意志と勇気を持って困難に立ち向かって行きたい」と若人らしく力強く、その決意を述べました。式典終了後は、記念撮影と度会中学校の恩師を囲んでの立食パーティーが催されました。

同じ屋根の下で共に学んだ仲間同志、たちまち楽しい語らいの輪が幾つもあり、思い出話しや近況話しに花が咲きました。今年も実行委員会等が早くから呼びかけていたこともあって、女性も全員が平服(洋服)で参加するなど、ただ着飾るだけで

ない、意義のある成人式を行うことができた。



厳しいながらも健全財政

昭和59年度 一般会計、特別会計決算状況

昭和五十九年度の各会計の決算が去る十二月の町議会で認定されました。

この決算は、村山正男、杉本光郎両監査委員の決算審査を経て、両監査委員の意見書が添えられ、議会の認定に付されたものです。

一般会計、特別会計とも厳しい財政状況下であります。各種補助事業が積極的に導入され、新しい町づくりのための事業が各地で進みながらも、各会計とも収入支出ともバランスのとれた、適正な決算を完結することができました。

新しく町づくり

各地で進む

教育文化面では、内城田小学校で校舎の改築に着手したほか、わたらい音頭の制作、中川小学校第二グラウンド整備等が進められました。

また、この年度は農地の基盤整備に本格的に着手した年で、大野木、葛原、田口の各地で整備が進められました。その他、新農構による緑茶加工施設（茶工場）の建設が六十年ととの継続事業で始まりました。

町民の日常生活に最もかかわりの深い町道の新設改良は、大野木棚橋線や注連指線など町内各地で新設改良が進みました。町面積の八十五パーセントを占める森林の開発に大きな役割

を担っている林道開発については、県営の継続事業で進められている麻加江、小萩間の林道開発のほか、麻加江、長原、上久具、川上などでも五路線の開設と改良が行われました。しかし、人件費が自主財源の八十五パーセントを占める体質や多様な行政需要に因應するあまり、その財源を町債に依存し過ぎないように、監査意見でも警鐘が鳴らされています。一方、特別会計についても、それぞれ適正

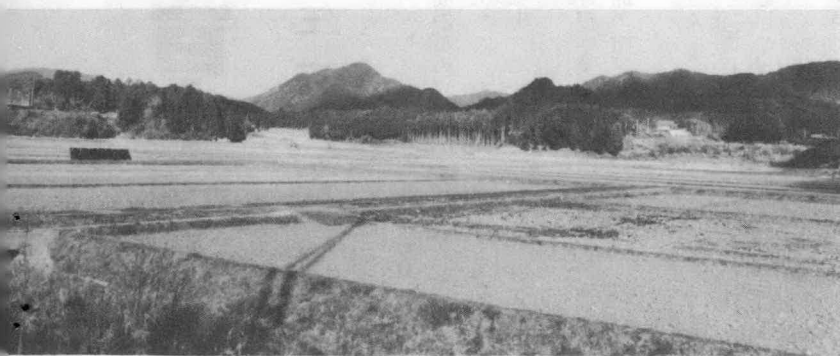
財 産

1. 土地と建物

単位 m²

区 分	土 地	建 物
庁 舎	3,344	1,211
他の行政機関	1,009	326
学 校	75,117	15,325
公営住宅	7,086	1,537
他の公共施設	36,482	6,750
山 林	3,002,928	
合 計	3,125,966	25,149

- 2. 有価証券 1,654千円
- 3. 出資による権利 10,673千円
- 4. 物品（自動車） 25 台
- 5. 基金 539,563千円



整備の進んだほ場(大野木にて)

決算状況

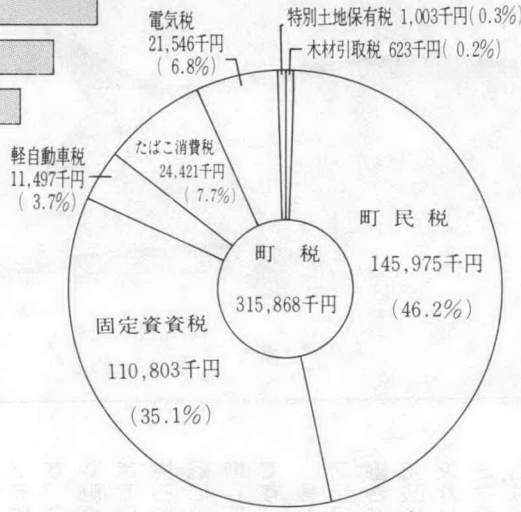
(単位：円)

	予算額	収入済額	支出済額	差引残額(繰越)
計	2,051,171,000	2,118,545,355	2,008,645,218	109,900,137
保険	332,624,000	351,755,362	293,450,216	58,305,146
道	178,451,000	180,286,491	174,473,310	5,813,181
済	35,400,000	28,001,175	22,044,609	5,956,566
金業	30,570,000	30,201,865	30,146,645	55,220
健	251,888,000	253,661,732	251,589,428	2,072,304

一 般 会 計

款	金額	構成比
地方交付税	931,149,000	43.9
町 税	315,867,844	14.9
県 支 出 金	227,027,377	10.7
国庫支出金	170,298,621	8.0
町 債	144,800,000	6.8
繰 越 金	88,624,976	4.2
分 担 金 及 び 負 担 金	67,123,060	3.2
繰 入 金	51,995,217	2.5
諸 収 入	34,594,569	1.6
財産 収 入	27,212,253	1.3
地方譲与税	24,896,000	1.2
自動車取得税交付金	22,300,000	1.1
使用料及び手数料	11,954,438	0.6
交通安全対策特別交付金	402,000	-
寄 付 金	300,000	-
合 計	2,118,545,355	100.0

歳 入

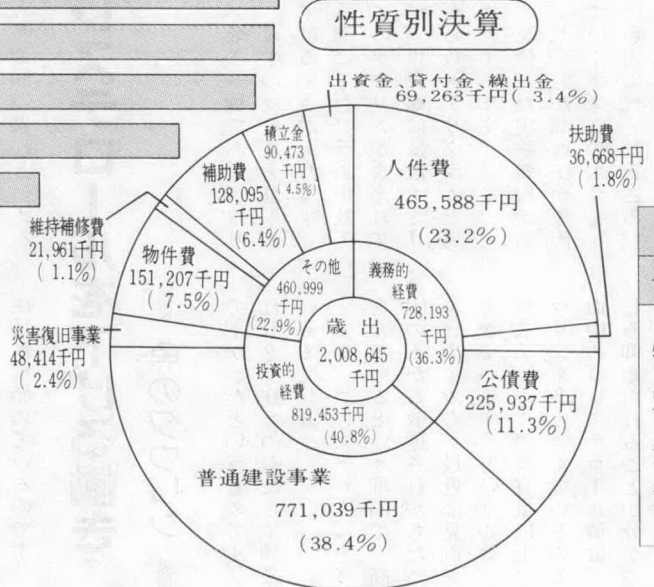


な剰余金を生み、健全な財政運営となつていますが、国保・老人保健会計では、医療費の増嵩や国庫補助金の一部削減に影響を受けて、年々厳しい財政運営となつているので、更に積極的な保健対策を構じ、健全財政に努めるよう、監査意見がつけ加

えられました。また、簡易水道事業会計における、一般会計からの繰入れに依存した体質に対しては、特別会計の原則に則り、受益者負担の見直し等による経営体質の改善が指摘されていま

款	金額	構成比
農林水産業費	391,200,747	19.4
教育 費	383,077,103	19.1
公 債 費	225,937,545	11.3
土 木 費	225,261,882	11.2
民 生 費	217,149,805	10.8
総 務 費	182,284,493	9.1
衛 生 費	121,476,928	6.0
諸 支 出 金	90,473,000	4.5
消 防 費	74,371,005	3.7
災害復旧費	48,414,027	2.4
議 会 費	45,956,263	2.3
商 工 費	3,042,420	0.2
合 計	2,008,645,218	100.0

歳 出

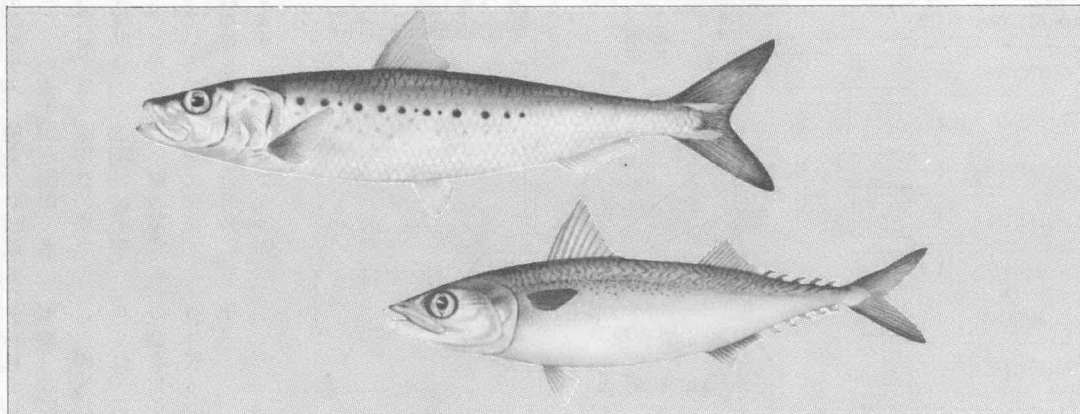


会計別

区	一般会計	国民健康	簡易水道	農業	住宅新築等貸付	老人
特別会計						

海が育てる「健康食品」

サカナを考える



アメリカ人の四・五倍、中国人の八倍、インド人の十四倍……。これは日本人が、外国人に比べてどれだけたくさんの魚を食べるかを示した数字です。この数字からも分かるように、日本は世界一の水産国、そしてまた、世界一の「魚食国」でもあります。

ところが最近、わたしたちの食生活は、肉や乳製品を多くとったり脂肪分の多い食品を好んで食べる欧米型に近づきつつある傾向が見られます。このため心臓病や脳梗塞など、これまで日本ではあまり見られなかつた成人病による死亡者が急増しているというのです。

魚介類には、コレステロールを下げる働きをもつ不飽和脂肪酸や、健康維持に欠かせないビタミン、ミネラル、カルシウムなどが豊富に含まれていることが明らかにされています。成人病の予防に、そして水産国ニッポンの伝統的な食生活を守るために、いま改めて「魚」の価値を見直してみましよう。

成人病を予防する

魚の栄養特性

アメリカでの寿司バリの盛況ぶりが、最近テレビや雑誌などで報告されるようになりました。もともと魚を「ナマ」で食べる習慣のなかつた欧米人が寿司を食べるようになった——これは、肉やバター、チーズなどの脂質を日本人の四倍もとリ、そのため肥満、糖尿病、高血圧、心筋梗塞、脳梗塞などの成人病に苦しむ欧米人の苦悩の表れといえる

かもしれません。

では、肉は体に悪く魚は体にいいのか——というと、一概にそうとはい切れません。タンパク源としては肉も魚も共に良質で、人間の体にはなくてはならないものだからです。ただ、魚には肉にない成人病を予防する働きのある成分が含まれていることが分かり、最近にわかに注目され始めているのです。

コレステロールを下げる働き

魚のタウリン

アミノ酸の一種であるタウリンには、血中のコレステロールを引き下げる働きがあります。牛肉や豚肉にも百グラム中数ミリグラム、タウリンが含まれていますが、魚介類には数十ミリグラムから数百ミリグラムと多量に含まれています。

下がったというものです。これもタウリンのもたらす効果といえるでしょう。

ネズミを使った実験報告があります。九〇%が高血圧が原因で死んでいくネズミのエサを、半分だけ魚肉に代えたところ、高血圧による死亡率が三〇%ま

また、コレステロールを多く含んでいるという理由で、高血圧の人から敬遠されがちだったエビやイカも、最近は見直されてきています。というのは、コレステロールの含有量以上にタウリンを多く含んでいるので、血中のコレステロール値は、むしろ抑えられることが分かってきたからです。

エスキモーは成人病にかからない

秘密は魚介類のもつEPA

魚介類やアザラシの肉を常食としていたエスキモー人には、成人病にかかる人がほとんどいません。これは、魚介類の脂質に含まれたEPA（エイコサペンタエン酸）と呼ばれる高度不飽和脂肪酸が、血液の凝固を起りにくくし、血栓症や心筋梗塞、脳梗塞などの成人病を予防してくれるからです。

このEPAは、イワシ、サバ、マグロ、アジ、カツオといった背の青い魚の特に脂の乗った部分に多く含まれています。肥満や成人病で悩む人の中には、肉



や卵を控えるだけでなく、脂っこい魚を避ける人が見受けられます。しかし、これからは、脂の乗った「旬」の魚を思うぞんぶん味わい、それが成人病予防にもなるという、この「うまい話」をぜひ実践してください。

カルシウムを魚で補う

精神を安定させるカルシウムの働き

日本人にとって最も不足しがちな栄養素、それがカルシウムです。

人間の体は、カルシウム分が不足してくると、不足した分を骨から補給してしまうので、骨がもろくなり、ますますカルシウム不足を助長させてしまいます。

牛乳には、百グラム中に百ミ

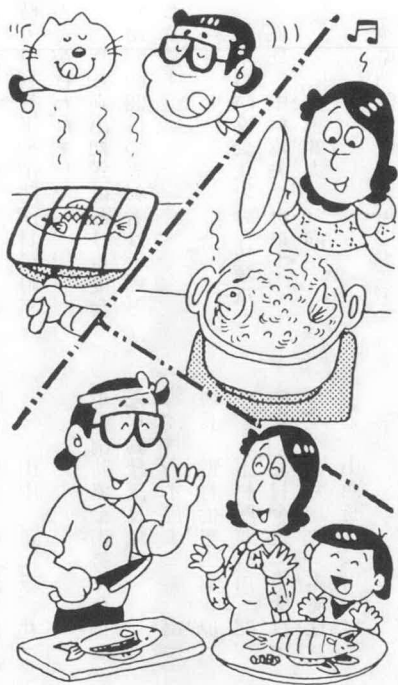
リグラムのカルシウムを含んでいます。魚も牛乳に負けないカルシウム源の宝庫です。いわゆる魚肉百グラム中には七十ミ

リグラムのカルシウムが含まれており、これは牛肉や鶏肉の含むカルシウム分の十倍以上の値です。また、丸干しやシラスなど、骨ごと食べる魚には、もつ

日本人の味覚の鋭さは 魚食によって培われた!?

食卓に上る献立の数は、少ない民族で約五十種、欧米諸国でも約百五十種ほどなのに、日本には何と六百四十種もあるといわれています。「日本人の舌は肥えている」とよくいわれるの

も、数多い献立を味わってきたことと無関係ではなさそうです。では、日本の多彩な食文化はいったい何によって培われてきたのでしょうか。それは、わたしたちの祖先が、漁場と漁港に



恵まれた環境を最大限に生かし、種類の豊富な海産物を食生活の柱として定着させてくれたことによるといえるでしょう。

わたしたちが食べる魚は、日本近海でとれるものだけでも数百種類。それぞれの魚には微妙な味の違いがあって、わたしたちは時には刺身で、時には焼いて、煮て食べる知恵を受けついできたのです。

一方、日本人の十分の一程度しか魚介類を食べない欧米人の場合は、動物性タンパク質のほとんどを肉や卵からとります。しかし、その種類は、牛・豚・羊・鶏などの数種類の素材だけに限定されてしまうのです。

日本人の舌が本当に肥えているとすれば、それは、種類の豊富な水産物を口にして、それぞれの素材の味の違いを、舌が覚えていけるからに違いありません。

と多くのカルシウムが含まれていることは言うまでもありません。

ところで、カルシウムは骨や歯の成分となるだけでなく、精神を安定させる働きのあることをご存じでしょうか。

よく犬が骨をくわえている姿を目にしますが、あれは体内のカルシウム不足を補おうとしているだけでなく、精神を安定させる働きが骨、つまりカルシウムにあるからだといわれています。



寒風ついで出初式

地域の守りに大きな期待



堂々入場する度会町消防団

新春恒例の度会町、小俣町、

玉城町、二見町、御蘭村の五ヶ

町村連合消防出初式が、去る一

月十二日(日)御蘭村中学校で

開催され、寒風吹きすさぶグラ

ウンドでは、参加した約二百六

十名の消防団員がキビキビした

行動で、分列行進や小型ポンプ

操法等、日頃の訓練ぶりを披露

し、地域の守りの堅いことを強

く印象づけました。

また、伊勢市広域消防から参

加したレインジャー部隊は、屋

上にとり残されただけが人の救助

活動を披露し、その手際よい救

が度会中学校で開催され、この

時も分列行進や消防団員の町長

表彰が行われました。

これら両出初式における度会

町消防団関係の表彰者は次のと

おりです。

三重県消防協会長表彰(表彰徽

章)

班長 浦田 進(火打石)

団員 西野 靖(火 萩)

" 岡野誠一(")

" 奥野幸生(坂 井)

" 井口孝一(川 上)

" 長谷川肇(火打石)

" 掛橋周樹(川 口)

団員 繩手一影(注連指)

" 山中 正(坂 井)

三重県消防協会南勢支会長表彰

(永年勤続優良章)

副分団長 青木民夫(脇 出)

班長 西村倫男(葛 原)

" 玉村順義(田 間)

団員 北村金雄(上久具)

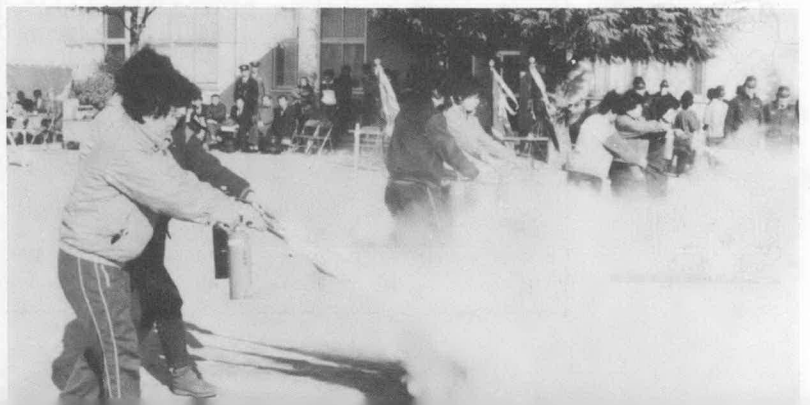
" 西井紀夫(茶屋広)

" 山西勝己(川 口)

町長永年勤続表彰

班長 北村多都一(坂 井)

団員 牧田康和(栗 原)



転作面積配分表 (単位a)			
区名	面積	区名	面積
注連指	282	茶屋広	77
田口	360	川口	224
麻加江	224	栗原	114
坂井	108	中之郷	141
長原	212	日向	234
立花	169	五ヶ町	80
鮫川	88	小川	194
立岡	59	火打石	81
大久保	75	駒ヶ野	168
平生	225	小萩	151
牧戸	328	柳	183
棚橋	276	市場	182
大野木	308	脇出	118
葛原	269	和井野	521
下久具	189	南中村	887
上久具	174	川上	186
田間	67		
当津	46	計	7,000

60年度配分面積未達成の地区は、その分が本表に加算されます。

米の生産調整は、昨年少し緩和されたものの、二年続きの豊作により、今年の配分は第三期転作の始った三年前の数値に戻ってしまいました。

生産調整は始つてから十五年、各農家の協力により、毎年続けられてきましたが、国民の米ばなれも年々進み、生産過剰はまだまだ続いています。また、対外的には貿易の自由化等農産物

今年も100%目標達成を!

米生産 配分面積決る

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| 団員 東出章(坂井) | 中村誓資(麻加江) |
| 三重県消防協会南勢支会長表彰(優良章)及び町長優良消防団員表彰 | 森見学() |
| 羽根孝治(長原) | 杉本富夫(柳) |
| 中山進(小川) | 長尾和夫(葛原) |
| 田畑稔(和井野) | 鳥羽博文(平生) |
| 桜谷勝好() | 田畑晃() |
| 森新三() | 西村浩紀(大野木) |
| | 岡村典幸(棚橋) |
| | 大西稔() |
| | 玉村恵弘(田間) |

を取りまく環境には、非常に厳しいものがあります。

このような中で、政府では今年の転作面積を六十万ヘクタールと決定し、本町へは七十ヘクタールが配分されてきました。

町では、これに基づき各字の目標値を別表のとおり定めました。今年も目標が百パーセント達成されるよう、ご協力をお願いいたします。



茶の実句会抄 野田翠楊選

年暮る、写経の筆を洗ひけり

當津 尾崎 ヒサ

宿泊していた保定演館を午前七時に食事もとらずに出発、例のようにパンとジュースを自動車のトランクに積み込んだ。

河北の大平原を自動車は、一路南に向って進む。朝の太陽が麦畑の上のぼり、夕方になると、また、広い麦畑に沈んでしまふ。広大な景色である。

単調な路上で朝食をとる。パンとジュースを口にしたがあまりおいしくない。朝食をすませただちに出発する。お昼頃、正定という町に到着した。私が戦前に通つたときは、美しい大きな城壁があつたが今は取りこわされて見ることができなかつた。人口は約三万人とのことだつた。今度見た町の中では、人口の増加率が最も少なく活気の乏しい町であつた。

ここには、名所となつている大佛寺がある。お寺の前のギョウザ専門の食堂で空腹の私たちは、ギョウザの蒸し上げるのを待

中国紀行 No.3 蘆溝橋から予讓橋まで

寄稿 羽根文夫

ちかねるようにして食事を取りビールを呑みもした。

午後二時頃、拝観料を払つて大佛寺に入る。ここまでは、日本の寺院と同じだが、

一步寺の中に入つて驚いたことは、お寺といふのに僧侶が住んでいないことだつた。説明者もなく、ただ土産物売りや写真屋がいるばかりであつた。

奈良の東大寺の十倍もあろうかと思われ大きな寺で、奈良の大佛さんぐらいの大きな佛がいくつも見られた。

しかし、住職のいいない寺は、何となく淋しい感じがしてならなかつた。やはり信仰は精神的なもので、観光や土産物売るだけのお寺には、何か不足しているものが

あるように思つた。

大佛寺の参拝を終えた私たちは、また埃の多い道路を南下し午後五時頃、河北省の省都である石家荘に到着した。

ここも戦時中に通つたなつかしい所である。山西省の入口に当るため交通の要衝で四通りの鉄道路線の分岐点でもあつた。その当時の人口は、わずか五千人ぐらゐであつたが、今では百五十万人を数える大都市に変わつていた。

十年前の文化大革命の時、省都を保定からこの石家荘に移転してから急速に発展したという都市計画によつて、都市づくりが整然となされていて、到るところに森や公園が造られていた。昨年同様、外国人の多く宿泊するホテルに宿泊したが、昨年は、たまたま國慶節の最中で盛大はパーティーや花火大会があつて盛会であつた。

葉牡丹を無心に植えて身障者

麻加江 辻本久美子

桐の実の門に鳴るなり中宮寺

麻加江 中嶋 久子

一人居の伏しては濡る、置炬燵

な 坂井 浜井 多平

葉牡丹やかごめかごめの邑廣場

立花 北村 仲子

控え目に寄り添ふ傘やかいつぶ

葛原 中井 和子

葉牡丹並ぶ休憩所

棚橋 山本 順

眼に溜めて風の音見ゆかいつぶ

南中村 野呂やよい

お知らせ版



国勢調査にご協力

ありがとうございます

— 総務庁長官からお礼の談話 —

去る十月一日をもって全国一斉に、昭和六十年国勢調査が実施されましたが、この度、調査事務も滞りなく進められ、全国、都道府県、市町村別人口が公表の運びとなったことに対し、総務庁長官からお礼の談話が寄せられました。

この調査には、調査表の配布、回収及び審査に当っては調査員の方々に、調査表の記入に当っては町民の方々に大変ご協力をいただきました。

集計結果によると、本町の人口は、前回の昭和五十五年の時より二百六十六人増の八千九百九十六人で、男が四千三百五十五人、女が四千六百四十六人となっています。

また、これらの統計資料は、

国や地方公共団体の社会福祉、雇用、環境整備その他重要な施策の立案及び推進のための基礎となるのみならず、今後の我

あなたの声を県政へ

昭和六十一年度 県政モニターを募集

三重県では、県の施策についての意見・要望などをお聞きして県政を進めるうえでの参考とするほか、県民との行政の話し合いの輪を広げることを目的として、次のとおり県政モニターを募集しています。

◆募集人員 六十一名

◆応募資格 二十歳以上の三重県民、ただし次の方を除く。

- (1) 国、地方公共団体の議員

◆生涯学習講座

教養と趣味を深めるための通信講座で、二十二講座があります。

- 古典、漢詩、文章、美しい日本語、国語、英語、数学、簿記、母と子の書き方、母と子のリズムあそび、ファミリア写真、ビデオカメラ、書道、硬筆、絵画、囲碁、園芸、俳句、短歌、川柳、小論文、作文セミナー、リーダー養成塾、俳句友の会、短歌友の会等です。

申込受付 二月十五日～四月十五日

◆高等学校 普通コース（通信教育）

四年間の学習で高卒資格が取得できます。

申込受付 三月一日～四月七日

◆高等学校 教養コース（通信教育）

NHK学園の通信講座で学習を！

◆高等学校 教養コース（通信教育）

国語、英語など二十一科目を学習します。

申込受付 三月一日～四月三十日

※詳しい案内書をご希望の方は、お近くのNHKまたは、東京都国立市富士見台二ノ三六 NHK学園八E十一係（〒一八六）に、講座名またはコース名、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号をハガキに記入してご請求ください。案内書は無料です。



おめでた

十二月中に届出のもの

氏名	父名	続柄	字名
世古 有純	武弘	長女	麻加江
門野 剛大	宮生	長男	脇出
中西 健太	丈人	長男	下久具
福井 辰典	良和	二男	大野木
田村 幸生	幸保	三男	下久具
岡谷 武充	吉治	二男	五ヶ町
東畑 裕子	公紀	長女	棚橋
黒井 美月	信之	二女	麻加江
坂本 竜也	好弘	長男	麻加江
岡谷 峰寿	育夫	二男	五ヶ町
長尾 暁和	和夫	長男	葛原
下里 善慶	喜博	長男	麻加江

おくやみ

十二月中に届出のもの

氏名	年齢	字名
竹田 透彦	一透	長男 和井野
世古将一朗	富弘	長男 注連指
尾崎 邦明	明	三男 當津
長谷川和音	秀文	長女 南中村
福井 彩乃	一晃	長女 大野木
廣 一美	32歳	注連指
岡谷 三好	77歳	五ヶ町
高羅 音松	83歳	大野木
山下 次男	66歳	南中村
中村 隆子	40歳	長原(立花)
小林 弘之	42歳	南中村
中井 英一	59歳	棚橋
大西つちへ	81歳	棚橋
森本 幸ヨ	64歳	麻加江